

# 令和元年度 事業報告

令和元年度、5月には約200年ぶりの生前退位により皇太子さまが新天皇に即位され、令和という新しい時代の幕が開いた。9月には、アジアで初めてとなるラグビーワールドカップが開催され、代表チームの活躍に日本中が湧くなど明るいニュースの一方で、新型コロナウイルス感染症の広がりが、経済に深刻な停滞を招き、住宅・不動産市場にも暗い影を落とした。

住宅・不動産業界は、土地価格の高止まりや建築費の高騰、金融機関の融資厳格化など厳しい環境下に直面している。住宅産業は、言うまでもなく国民の住生活の安定と経済成長を支える大きな柱であるが、人口減少・少子高齢社会への移行と、それに伴う外国人材の本格的な受け入れが急速に進み、私たちの生活や社会にこれまでにない変化が生じることが予想される中で、不動産・宅地建物取引をめぐる環境や制度も大きく変化しつつあった。この流れを受け、国に対し住宅取得者の恒久的な負担軽減措置の施策や、住宅産業界にとって明るい総合的な施策を講じて頂くよう、我々九住協は一般社団法人全国住宅産業協会(略称:全住協)をはじめ関係機関と連携し、要望活動を行った。

また、時代や社会の変化に適切に対応しつつ、安心・安全な暮らしの確保や快適な住環境の整備を変わることなく進め、ユーザーへ快適で魅力あふれる地域づくりを行った。

新しい試みとしては、九住協ビジネス交流会を実施。会員企業は、住宅産業に携わる様々な事業を展開しているが、お互いに各社の事業内容を十分に把握出来ていない現状があることから、ビジネス交流会を実施し、ビジネスチャンスの拡大を行った。

また、九住協のブランドアップへの活動としては、住宅に係る事業者として西方沖地震から15年を経た3月20日に、会員企業15社の協力のもと西日本新聞へ共同広告を行った。

なお、令和元年度の現状と活動状況等の概要については、以下の通りである。

## 1. 組織運営

### (1) 組織の構成

#### ① 会員数 156社(令和2年3月31日現在)

年度中の入退会(平成31年4月1日から令和2年3月31日迄)

#### ○入会(6社)

株式会社曙設備工業所	(令和元年5月1日)
株式会社平井電業社	(令和元年5月1日)
株式会社ユニバーサル通商	(令和元年6月1日)
株式会社駅前不動産	(令和元年12月1日)
株式会社エバーリンクリミテッド	(令和元年12月1日)
株式会社ボンズ・ジャパン	(令和2年1月1日)

#### ○退会(5社)

株式会社ロゼアコーポレーション	(令和元年7月31日)
エステート・ワン株式会社	(令和元年9月30日)
株式会社橋組	(令和元年11月30日)
株式会社ユニカ	(令和2年1月31日)
株式会社アースティック	(令和2年3月31日)

② 役員（任期:平成30年5月～令和2年5月）

理事長	諸藤 敏一	(株)コーセーアールイー
副理事長	橋本 大輔	(株)ファミリー
副理事長	中島伸一郎	(株)九州三共
副理事長	原田 透	(株)えんホールディングス
副理事長	坂口 剛彦	ディー・アンド・エイチ(株)
理事	金子 幸生	日建建設(株)
理事	山下 隆吉	中村建設(株)
理事	篠原 隆盛	粕屋殖産(株)
理事	樽林 大平	(株)クレ・コーポレーション
理事	中山 朋幸	(株)LANDIC
理事	塩山 耕起	アルバクリエイト(株)
理事	因幡 克昭	(株)旭工務店
理事	東 潤一郎	東宝住宅(株)
理事	筒丸 博史	西部ガス(株)
監事	林 匡彦	星野合同事務所
監事	今村 誠児	辰巳開発(株)
監事	町田 伸一	(株)トータテ都市開発九州

③ 部会・委員会

協会活動に会員の意見を活発に反映させ、また、協会運営を適正に執行並び迅速に行うため、以下のとおり7部会・2委員会を設置し、部会員の募集・構成を行った。

総務部会 部会長：橋本大輔（ファミリー）  
副部会長：山下隆吉（中村建設）

【部会員】

因幡克昭（旭工務店）中垣昌康（アライズ）塩山耕起（アルバクリエイト）  
鈴木健太（エスコ）村上秀樹（ホクワジソグ）坂口義治（九州電工ホーム）  
服部孝司（新栄都市開発）森井大輔（創実エージェンシー）  
山本浩之（創健舎工房）穂坂博史（ダイイチ）内梨樹一郎（トライズ）  
中村政博（中村石材工業）松吉展明（松吉建設）

政治行政部会 部会長：田中浩和（アーム・レポ）  
副部会長：筒丸博史（西部ガス）

全理事及び監事

【部会員】

（全会員対象）

金融税務部会 部会長：中島伸一郎（九州三共）  
副部会長：今村誠児（辰巳開発）  
【部会員】  
岡部安三（岡部産業） 吉川悟（九州八重洲） 大溝久男（九州ジュー販売）  
畑中直（健康住宅） 舟木和博（新日本ホームズ） 西村和芳（第一不動産）  
諸岡正敏（大地建物） 藤原康弘（タケノコ） 早川雄二（トラスト不動産開発）

研修広報部会 部会長：金子幸生（日建建設）  
副部会長：篠原隆盛（粕屋殖産）  
【部会員】  
今村成剛（今村組） 本田浩治（上村建設） 横田和也（奎成）  
田上正博（サカイシステム） 繁名健（タケノコ） 日下宣明（ニチコー）  
林匡彦（星野合同事務所） 森崇紀（電友社）

組織拡充委員会 部会長：中山朋幸（LANDIC）  
副部会長：伊勢田直（グランディア）  
【部会員】  
徳田泰寛（アイネット） 坂平隆司（サヒラ） 中野雅彦（中野建築事務所）  
高倉力矢（福高総合技術コンサルタント） 松本良己（マツモトSRC）  
橋住柁風（リエイジアエージェンシー）

戸建部会 部会長：坂口剛彦（ディー・アンド・エイ）  
副部会長：町田伸一（トータテ都市開発九州）  
【部会員】  
今村成剛（今村組） 篠原隆盛（粕屋殖産） 吉川悟（九州八重洲）  
坂口義治（九州電工ホーム） 畑中直（健康住宅） 筒丸博史（西部ガス）  
三木歩（在住ビズネス） 田上正博（サカイシステム） 中山忠和（JR九州住宅）  
松尾洋臣（新日本エナジー） 舟木和博（新日本ホームズ） 今村誠児（辰巳開発）  
岡田克憲（東宝ホーム） 金子幸生（日建建設） 福谷広志（不動産プロバ）  
石井雄（MAKIHAUS） 高木政治（三井ホーム） 百田善太郎（百田工務店）  
森春義（安成工務店） 野島幸司（よかめがね）

マンション部会 部会長：塩山耕起（アルバクリエイト）  
副部会長：東潤一郎（東宝住宅）  
【部会員】  
服部尚明（I. D. FACTORY） 福井濃（エフオール） 中村宏明（岡部産業）  
原田善博（サテック九州） 引地信裕（第一交通産業） 中屋敷善三（なかもやしき）  
岡田敦朗（長谷工コーポレーション） 山本淳（ふくおかマンションプロバ）  
谷口淳（リブゼ） 木村誠一（フルタイムシステム）

アセットマネジメント部会 部会長：原田透（えんホールディングス）

副部会長：新井晋一（ネスト）

【部会員】

服部準（エイジェント） 小島良和（大濠地所） 小杉康之（コスモ不動産）

引地信裕（第一交通産業） 松吉展明（松吉建設）

流通委員会 部会長：田中浩和（アーム・レポ）

副部会長：筒丸博史（西部ガス）

【部会員】

田上正博（サニイランディング） 中野雅彦（中野建築事務所）

(2) 組織の活動

① 定時総会

令和元年度定時総会(令和元年5月9日 ANAクラウンプラザホテル福岡)を開催した。

下記の議案が原案のとおり可決承認された後、先の理事会で取り纏められた

令和元年度事業計画及び収支予算についての報告がなされた。

続いて、優秀社員表彰（7社14名）が行われた。

1.[第一号議案] 平成30年度事業報告及び収支決算について

2.[報告事項] 平成31年・令和元年度事業計画及び収支予算について

3.優秀社員表彰

総会終了後は、懇親会を約161名の参加者のもと開催し、1月以降に入会した

(株)電友社、(株)大島組、(株)川口建設、(株)曙設備工業所、(株)平井電業社の5社より新入会員挨拶の後、

会員相互の親睦を深めた。

② 理事会

総会で議決された事項や予算の執行並びに会務の円滑な推進を図るため定期的に理事会を開催した。

主要な審議事項及び結果は、次の通り。（議事録抜粋）

4月理事会(平成31年4月18日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 平成30年度収支決算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 平成31・令和元年度収支予算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 優秀社員表彰について

事務局から資料により報告。なお、優秀社員表彰については5月9日の定時総会において表彰することを報告した。

10月理事会(令和元年10月23日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 全住協第50回全国大会（大阪）について

事務局から資料により説明。11月に行われる全国大会に33名の申込みがあることを報告した。

第2号議案 全住協全国大会（2022年：福岡）開催について

事務局から資料により説明。3年後の令和4年11月に九住協が幹事協会として全国大会を行うことが承認された。

第3号議案 九住協PR広告について

橋本総務部会長から資料により説明。昨年行った共同広告を本年度も実施することが承認された。3月20日掲載予定で進めることが決定した。

1月理事会(令和2年1月17日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 賀詞交歓会前の打合せ

諸藤理事長より、役員体制についての説明が行われた。

3月理事会(令和2年3月16日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算見込みについて

事務局から資料1、資料2の概要及び資料3により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算（案）についての件

事務局から資料1、資料2の概要及び資料4により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 役員改選について

事務局から説明した後、橋本総務部会長より次期役員の新体制（案）について説明され、原案どおり承認された。

③ 部会・委員会

会員企業へ各部会への参加を集い、協会活動に会員の持つ意欲、エネルギー、自主・自発性を協会活動に反映させ、また、先の理事会で決定した事項を円滑に進めるため活動を行った。主な議題は次の通り。

平成31年4月3日	研修広報部会
	① 平成31年・令和元年度 活動予定について
	② リブ・コンサルティング研修会について
平成31年4月10日	総務部会
	① 優秀社員表彰審査について
	② 宅地建物取引士受験対策講座について
	③ 協会運営に関するアンケート調査結果について
	④ ビジネス交流会について
令和元年6月18日	金融税務部会
	住宅金融支援機構と金融税務部会との意見交換会
令和元年9月24日	研修広報部会
	① 令和元年度 活動予定について
	② チャリティーボウリング大会について
令和元年10月17日	戸建部会 親睦・意見情報交換会

2. 主要事業概要

(1) 一般社団法人全国住宅産業協会 交流会等への参加について

① 全住協全国大会（大阪）への参加

令和元年11月14日に大阪市のグランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）にて第50回全国大会が約

750名の参加者（九住協からは35名も参加）のもと盛大に開催された。式典において満場一致で「大会決議」がなされ、国及び関係機関へ働きかけを行うことになった。なお、2年後の全住協第51回全国大会の開催は、沖縄住宅産業協会が担当協会となって、沖縄で開催することが報告された。

## ② 全住協協会交流会（名古屋）の開催

令和2年2月13日(木)～14日(金)、東住協が幹事協会として全住協協会交流会が名古屋において行われた。全住協・関住協・東住協・静岡協会・九住協の5団体による交流会で、住宅見学会では恒例のマンションコースと戸建てコースに分かれて見学を行った。また、講演会・懇親会を実施した。

主な見学先と講演会の内容は、下記の通り。九住協より参加者は9名。（全参加者120名）

### 〔住宅見学〕

#### 〔マンションコース〕

物件名：「エクセルグランデ刈谷銀座タワー」「エルグランデ安城駅南」（角文株）

物件名：「プラウドタワー名古屋錦」（旭化成不動産レジデンス株・NTT都市開発株  
・長谷工不動産株・野村不動産株・株長谷工エアースト）

#### 〔戸建コース〕

物件名：「ミタステラス」（JR西日本プロパティーズ株・トヨタホーム名古屋株  
・住友林業株・三井ホーム株・ミサワホーム株）

〔講演会・懇親会〕 会場：名鉄グランドホテル

○講演会(17:30～18:30 11階「柏の間」)

テーマ「名古屋の将来像を見据えて」

講師 国立大学法人 名古屋工業大学大学院

准教授・博士 伊藤 孝紀 氏

○懇親会(18:40～20:10 11階「柏の間」)

## (2) 会員相互の交流会

### ① 新年賀詞交歓会の開催

令和2年1月17日、ANAクラウンプラザホテル福岡において、新年賀詞交歓会を開催した。

来賓は、政財官界の関係者などが出席され、会員相互の交流と団結力を深められた有意義な場となった。

(参加者194名)

### ② 忘年会の開催

令和元年12月3日、ホテル日航福岡において忘年会を開催した。

会員相互に一年の労をねぎらうなど、終始穏やかな雰囲気の中、親交と情報交換を行い交流を深めた。

(参加者136名)

### ③ ゴルフ同好会の開催

令和元年度ゴルフ大会を3回開催し、会員相互の交流を深めた。

第1回 令和元年6月6日 芥屋ゴルフ倶楽部 参加者31名

第2回 令和元年9月10日 古賀ゴルフクラブ 参加者32名

第3回 令和元年12月3日 福岡カンツリー倶楽部 参加者26名

### (3) 適切迅速な情報の伝達

国・地方公共団体・その他関係団体等からの経營業務に役立つ情報を迅速に各会員に伝達することを目的に、FAXやホームページを利用し情報を提供した。主な入手資料等は次の通り。

平成31年4月3日	2019年度版「住団連プレス」「住宅と税金」発刊のご案内
平成31年4月3日	令和2年度住宅土地関係税制改正要望及び住宅融資制度の改善に関するアンケート
平成31年4月5日	若者の投資用マンションに関するトラブルについて
平成31年4月12日	2019年度第1回住宅ローンアドバイザー養成講座募集のご案内
令和元年5月7日	防火対象物の消防用設備等点検結果報告状況の情報提供にかかる協定の締結について
令和元年6月10日	長期優良住宅及び低炭素住宅の税制措置に係る実態調査のお願い
令和元年6月10日	長期優良住宅・低炭素住宅への取組み状況アンケートについて
令和元年6月28日	建築物・工作物の解体等工事の際の石綿（アスベスト）飛散防止等徹底について
令和元年9月20日	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う宅建業者が宅地又は建物の売買等に関して受けることができる報酬額の改正について
令和元年9月20日	建設リサイクル法パトロール強化週間の協力依頼について
令和元年10月28日	世界不動産連盟日本支部の今後の運営方針について
令和元年11月6日	令和元年台風19号による被害の発生に伴う建設業者及び宅建業者の事務取扱について
令和元年11月6日	不動産業における景品類の提供の制限に関する公正競争規約施行規則一部改正について
令和元年12月16日	日本・インドネシア ジャカルタ首都圏不動産開発セミナー開催のお知らせ
令和元年12月18日	新春講演会等の開催について
令和元年12月23日	新築住宅に係る固定資産税の減額措置の正しい理解について
令和2年1月14日	中小企業等に対する時間外労働の上限規制の適用に向けた周知等について
令和2年1月27日	土地取得から竣工までの期間要件の緩和の特例（不動産取得税）に関する実態調査のお願い
令和2年1月30日	住宅・不動産ビジネスフォーラム開催について
令和2年2月7日	解体等工事における今後の石綿飛散防止に関する事業者向け説明会の開催について
令和2年2月28日	施工中の工事における新型コロナウイルス感染症の罹患に伴う対応について
令和2年2月28日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う建築設備の部品供給の停止等への対応について
令和2年3月4日	新型コロナウイルス感染症に係る小学校等の臨時休業等に伴う保護者の休暇取得制度支援について
令和2年3月4日	建築士法の一部を改正する法律等の施行について
令和2年3月4日	次世代住宅ポイント制度に関するお知らせ
令和2年3月10日	新型コロナウイルス感染症の影響に関する法律相談について
令和2年3月16日	新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策及び影響を受ける事業者への支援策について

令和2年3月16日	新型コロナウイルスによる住宅ローン減税の適用への影響について
令和2年3月17日	新型コロナウイルス感染症により影響を受ける個人事業主・フリーランスとの取引に関する配慮について
令和2年3月17日	公共工事の代価の中間前払金払及び既済部分払の活用並びに手続きの簡素化・迅速化の促進について
令和2年3月27日	無電柱化の推進に関する法律を踏まえた開発許可制度等の取扱いについて
令和2年3月30日	令和3年度住宅土地関係税制改正要望及び住宅融資制度（フラット35等）の改善に関するアンケートについて

#### (4) 研修会の実施

技術・知識の向上と普及啓発等を目的として、広く参加者を集い、下記研修会活動を行った。

令和元年度に開催した主な研修会は、次の通り。

- ① 7月研修会(令和元年7月23日 八重洲博多ビル) 参加者:19名  
 テーマ:「デュアラー」「半投半住」住まいの新しいニーズの兆し  
 講師:SUUMO 副編集長 田辺貴久氏  
 テーマ:「住まいと生まれ変わる【リバース60】リバースモーゲージ型住宅ローンのご案内」  
 講師:住宅金融支援機構九州支店 地域営業グループ長 井上賢太郎氏  
 テーマ:「家はスマホで買う時代」家探しが変わる！最先端技術のVR/AR/AIを活用した不動産販売！  
 講師:株式会社ジブンハウス 代表取締役社長 内堀 孝史氏
- ② 営業に役立つ資金計画セミナー(令和元年8月9日 八重洲博多ビル) 参加者:96名  
 テーマ:「営業に役立つ資金計画セミナー」  
 講師:一般財団法人 住宅金融普及協会 常務理事 麻生 隆氏  
 住宅ローンアドバイザー課長 廣田美久氏
- ③ 8月研修会(令和元年8月27日 八重洲博多ビル) 参加者:30名  
 テーマ:「2020年以降も勝ち残るマーケティング戦略セミナー」  
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 早川 和希氏
- ④ 10月研修会(令和元年10月8日 八重洲博多ビル) 参加者:38名  
 テーマ:「契約率50%を実現するターゲットシェアNO.1戦略セミナー」  
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 松井 佳氏
- ⑤ 12月研修会(令和元年12月13日 パピヨン24) 参加者:34名  
 テーマ:「事例に学ぶ適正な不動産広告の作成について」  
 講師:一般社団法人 九州不動産公正取引協議会 参事 野村 兼二氏  
 テーマ:「いよいよ来年4月1日より改正民法が施行されます。」～今回の改正が実務にどう影響するかを解説します～  
 講師:司法書士法人星野合同事務所 福岡オフィス代表 林 匡彦氏
- ⑥ 1月研修会(令和2年1月28日 パピヨン24) 参加者:33名  
 テーマ:「1人あたり管理現場数を2倍にする少数精鋭の工事部門の作り方大公開セミナー」  
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 富士枝 直也氏



## (5)会員支援事業

### ① 九住協宅地建物取引士受験対策講座

当協会会員企業の社員の方を対象として、LEC 東京リーガルマインドと提携し本講座を開講。

今年で5年目を迎え、過去100名を超える受講者を迎えた。本年度の参加は、8社19名。

開校日：平成31年4月16日 受講期間：4月～10月迄の6か月間。(週一回延べ28回)

毎週火曜日、19時～21時40分迄の2時間半。

### ② 不動産後見アドバイザー資格講習会

全住協が東京大学教育学研究科と後見制度と不動産について共同研究を行っており、「少子高齢化が深刻化している社会状況において、これから確実に増加することが見込まれる認知症高齢者等の判断能力が不十分な人に係る不動産について、適正な相談対応・管理・取引等の実施を可能とするため、不動産事業者の後見制度に関する知識の向上」を目的として、資格講習会を実施した。本年度実施は下記の通り

令和元年9月18日・19日：福岡県自治会館 30名

### ③ 相続カウンセラー資格取得・認定試験

近年、相続に関する相談案件が増加しており、相談の中でも不動産関連の割合が多く、相談の知識が重要となっている状況を踏まえ、「一般財団法人 日本相続カウンセラー協会」と業務提携を行い、同協会が資格認定を行っている相続カウンセラーの資格取得講座認定試験を実施した。本年実施は下記の通り。

令和元年11月16日：アクロス福岡 3社8名

### ④ 特保住宅業務

住宅瑕疵担保責任保険の取扱いを全住協が特定団体として認定され受付しており、当協会もの窓口業務として5社の取次店事務等(「まもりすまい保険」住宅保証機構㈱、「JIOわが家の保険」(株)日本住宅保証機構、「住宅あんしん保証」(株)住宅あんしん、「住宅かし保険」(株)ハウスジーマン、「ハウスプラスすまい保険」ハウスプラス住宅保証(株))を行い、契約申込を希望する会員事業者へ情報提供と下記研修会を行った。

当協会の本年度受付分は、以下のとおり。

令和元年度受付件数(平成31年4月～令和2年3月)

住宅保証機構㈱ (戸建99件・共同27件) (株)住宅あんしん保証(戸建1件・共同8件)

(株)日本住宅保証検査機構(JIO) (戸建75件・共同5件)

令和元年8月2日 特保住宅検査員研修会兼制度説明会 八重洲博多ビル 参加者25名

### ⑤ 手付金等保証業務

宅地建物取引業法第41条、41条の2で定めている「手付金等保証」を九州営業所として全国不動産信用保証㈱の業務を当協会が受託し、当協会会員などのマンション等購入者に対し、手付金等の保証業務をした。当協会の本年度受付分は、下記のとおり。

令和元年度受付件数(平成31年4月～令和2年3月)

発行枚数 266枚

返還枚数 237枚

### ⑥ 全住協 安心R住宅制度の利用

全住協が特定既存住宅情報提供者団体として、安心R住宅制度を適正に運営するために定めた制度。中古住宅のマイナスイメージを払拭し、既存住宅流通市場の活性化を図るため、不動産の広告で標章(「安心R住宅」とロゴマーク)を全住協から標章の使用許諾を得て、「標章使用会員」となり使用

する事ができる。表彰には必ず、全住協の正式名称を併記する規定となっている他、利用する際には、全住協で定められた規程に沿って利用することが必須となり、その旨会員へ広く周知するなどした。

#### ⑦ 九住協顧問弁護士による無料法律相談の設置

当協会会員企業を対象として「契約に基づくトラブル」や不法行為、相隣関係など契約以外の民事トラブルや行政法規・労働関係などの法律相談窓口として、住宅・建築・土木・設計・不動産に関する法律業務を専門的に取り扱う「弁護士法人匠総合法律事務所」と団体法律顧問契約を締結しており、平成31年4月～令和2年3月までの法律相談件数は27件(個別顧問契約相談件数含む)であった。

### (6) 広報活動

#### ① 西日本新聞への広告

当協会は、『九住協』のブランドを高める施策の一環として、西方沖地震から15年を経た3月20日に会員企業15社と九住協が共同で西日本新聞へ広告掲載を行った。

#### ② 会報誌「九住協だより」の発行

3か月に1回、年に4回定期的に発行し、主な出来事、協会の活動報告、新会員の紹介などを会員、一般消費者等にホームページを通じて配信を行った。また、会員へはホームページへの新着情報としてファックスにより配信情報をいち早くお知らせした。

#### ③ 九住協ホームページの運営

令和元年度、九住協ホームページについては、協会概要、会員名簿、活動内容等の基本コンテンツは変わらず、研修会開催や行事日程は随時掲載し、いち早く新しい情報提供をするよう努めた。

### (7) 社会貢献事業

#### ① チャリティーボウリング大会の開催（令和元年10月18日 パピオボウル）

会員の交流促進と地域社会への奉仕の一環として毎年行っており、本年度で第20回を迎え26チーム103名の参加者によって開催された。

また、大会で拠出された浄財（16万810円）は、病気に苦しむ患児とその家族の為に滞在施設を提供している「福岡ファミリーハウス」に寄付した。

#### ② ラブアースクリーンアップ 2019 への参加

令和元年度も、九住協はラブアースクリーンアップ 2019 に参加した。

毎年会員企業の社員の方に参加を集い、大濠公園のラブアースクリーンアップへ参加を行っている。

本年は約35名が集まり、開会式から清掃、閉会式までの約1時間程度の清掃活動を行った。

### (8) 優秀社員の表彰

会員企業の社員において、意欲的かつ誠実に業務を遂行され他の社員の模範となって業績向上に大きく貢献、または、業界の発展に寄与された方の功績を顕彰し表彰する制度であり、本年度は、令和元年5月9日 ANA クラウンプラザホテルで行われた令和元年度定時総会において、優秀社員表彰として下記7社14名を表彰した。

(役職等は、令和元年5月9日当時)

坂本 宜隆	(株)コーセーアールイー	事業部開発課 次長
石橋 範賢	(株)ファミリー	建設グループ グループ長
野口 誠志	(株)ファミリー	建設グループ 次長
為近 智	(株)えんホールディングス	部長代理

竹崎 亨也	(株)えんホールディングス	管理部経理グループ 課長
瀬戸 涼太	(株)えんホールディングス	不動産事業部開発グループ 係長
久家 朗	日建建設(株)	工事部 部長代理
井上 真博	日建建設(株)	工事部 次長
丸林 正一	中村建設(株)	取締役 住宅事業部長
宗田 淳一	中村建設(株)	取締役 営業部長
瀧下 雄太	(株)LANDIC	ハウスプランナー営業本部 課長代理
宮崎 亮一	(株)LANDIC	コンサルティング事業本部 課長代理
松永 大輔	アルバクリエイト(株)	営業部 係長
末吉 皓美	アルバクリエイト(株)	営業部 係長

## (9) 関係団体との協力・連携

当協会より各関係団体へ役員を派遣し、各位の活動により多様な意見・要望を反映させた。

### ① 一般社団法人全国住宅産業協会（略称「全住協」）

全住協で開催される総会・理事会・各種委員会などに主要役員が出席し、住宅・宅地事業等に関する諸問題の検討審議を行い、政府の住宅宅地政策に関する建議献策及び民間における開発事業の環境改善について要望活動に参画し、住宅対策の推進に協力している。

また、これらの活動を通じて収集された諸情報を全会員へ周知している。

派遣役員は、副会長 諸藤敏一 理事長

理 事 橋本大輔 副理事長

なお、役員が出席した活動は以下のとおり。

令和元年5月7日	第38回理事会	ホテルニューオータニ
令和元年6月4日	第39回理事会	ホテルニューオータニ
	定時総会・懇親会	ホテルニューオータニ
令和元年7月10日	政策審議会	ホテルグランドヒル市ヶ谷
令和元年7月26日	第41回理事会	ホテルニューオータニ
令和元年10月31日	政策審議会	ザ・キャピトルホテル東急
令和元年11月14日	第42回理事会	リーガロイヤルホテル大阪
令和2年1月7日	第43回理事会	ホテルニューオータニ
令和2年1月27日	政策審議会	ホテルルポール麴町

### ② 一般社団法人九州不動産公正取引協議会

会員事業者に対し、「不動産の表示に関する公正競争規約」と「不動産における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」の周知に努めるとともに、役員を派遣。また、講師を招き研修会を開催するなどの活動を行った。

派遣役員は、副会長 坂口剛彦 副理事長

監 事 金子幸生 理事

福岡地区調査指導委員 百田 善太郎

③ 福岡県不動産コンサルティング協議会

本協議会は、福岡県不動産業界における不動産コンサルティング制度の普及及び不動産コンサルティング業務を営む不動産業者及び技能登録者等の従事者に対する指導・教育を行い、また、業務の公正かつ適切な執行と業務に従事する技能登録者等の従業者の人材育成を図り、不動産コンサルティング業務の社会的認知の高揚を図る目的として、当協会も団体会員として役員を派遣を行った。

派遣役員は、理事 橋本大輔 副理事長

理事 中島伸一郎 副理事長

(10) 九州翔経塾の活動

本会は企業の経営に参画する次世代を担う青年が、不動産の経営もしくはそれに関連する調査研究を行い、経営に関する状況判断を的確に把握し、企業の発展に寄与することを目的として設立された。

本年度の事業内容は、以下の通りである。

平成31年4月23日	幹事会・会計監査	しい葉
令和元年5月21日	総会	ホテルイル・パレット
令和元年6月8-9日	翔経塾研修会	宮崎
令和元年7月12日	なにわ翔経塾10周年記念祝賀会	大阪
令和元年9月6日	なにわ翔経塾例会	大阪
令和元年11月5日	翔経塾納会	東京
令和元年12月7日	なにわ翔経塾忘年会	大阪
令和元年12月14~15日	翔経塾・なにわ翔経塾・北将会との合同ゴルフ会・忘年会	鹿児島

【九州翔経塾メンバー】

【役員】

代表世話人	金子 幸生	(日建建設株)
幹事	今村 成剛	(株今村組)
幹事	東 憲和	(東宝住宅株)
幹事	篠原 隆盛	(粕屋殖産株)
幹事	中屋敷 善太郎	(株なかやしき)
幹事	百田 善太郎	(株百田工務店)
監査役	東 潤一郎	(東宝住宅株)
監査役	今村 誠児	(辰巳開発株)

【会員】

山本 浩之	(創健舎工房株)
中垣 昌康	(株アライアンス)
大谷 史郎	(株おおたに設計)
彦坂 正幸	(あさひ合同事務所)
竹本 弘樹	(九州八重洲株)
川西 亮平	(トータテ住宅販売株)
石井 雄	(MAKIHAUS株)
高城 英一郎	(株タカギ)
福谷 広志	(株不動産プラザ)
森井 大輔	(株創実エージェンシー)
梶原 寿貴	(西部ガス株)